

ノーマイカーデーひろしま2019 実施結果

ノーマイカーデーひろしま実行委員会

2019年度の主な取組

取組①
各種広報活動の実施

取組②
「交通と環境」学習の実施

取組③
「マイカー乗るまあデー」
サイトの運営
(広島市ホームページ)

取組④
公共交通機関利用促進
イベントの実施

取組① 各種広報活動の実施

広島市では、地球温暖化防止につながる行動の輪を広げるため、2005年度からノーマイカーデー運動に取り組んでいます。

毎月2・12・22日を「マイカー乗るまあデー」と定め、一人ひとりが交通や環境問題を考え、できる範囲でクルマの利用を控えて徒歩や自転車、公共交通を利用するなど、環境にやさしい交通行動をとるよう、広く呼びかけています。

この取組の周知を図るため、ポスター、チラシを掲示・配布したほか、自動車利用者等へのPRとして、道路内に設置されている道路横断施設への横断幕等の掲示による周知等を実施しました。

また、献血との合同PRイベント(6/2)、「ひろしま温暖化ストップ!フェア」(7/26)、などの様々な交通・環境関連イベントでパネル展示やチラシ配布等を行い、マイカー乗るまあデーのPRや意識啓発活動を行いました。

▼PRポスター・チラシの掲示・配布

▼自動車利用者等へのPR



【アストラムライン車内】



【横断幕の掲示(祇園新橋南)】



【市役所内】



【横断幕の掲示(相生通り)】



【配布チラシ(A4版)】



【サンプレツェとの共同広告】

▼交通・環境関連イベントでのPR



【献血との合同PRイベント】



【ひろしま温暖化ストップ!フェア】

取組② 「交通と環境」学習の実施

将来における環境にやさしい交通行動の普及啓発を図るため、平成30年度に引き続き、市職員が市内の小学校に出向き、「交通と環境」をテーマとした学習を実施しました。

平成31年度は2校（6年生計73名）で実施することができました。

分かりやすい学習となるよう、地球温暖化のしくみや自動車の問題点などをパワーポイントで説明するとともに、身近にできる地球温暖化防止の取組によるCO₂削減量をビニール袋で比較したり、電気自動車を見学するなどの体験学習も実施しました。



【パワーポイントによる授業】



【CO₂削減量の可視化】



【電気自動車(三菱アイミーブ)の見学】

取組③ 「マイカー乗るまァデー」サイトの運営(広島市ホームページ)

平成 24 年 3 月 15 日に開設した広島市ホームページにおける「マイカー乗るまァデー」サイトにおいて、引き続き、交通と環境に関するトピックスや広島市内の交通機関情報などとともに、企業が新たに「マイカー乗るまァデー」の活動に取り組みめるように周知を図った

ほか、平成 30 年 7 月豪雨時の広島・呉間の国道 31 号を中心とした大渋滞の経験を踏まえ設立された「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」が令和元年 7 月 23 日～25 日に実施した、「通勤交通強靱化訓練」への協力を呼びかけました。



【広島市ホームページ】



【企業向けのページ】



【通勤交通強靱化訓練について】



取組④公共交通機関利用促進イベントの実施

広島高速交通㈱が、アストラムラインの開業25周年記念事業として、令和元年7月20日～10月27日までの間、アストラムラインで複数の駅を回り、謎解きをするイベント「アス謎」を実施しました。

参加者は、本通駅と県庁前駅の改札付近にある新聞自動販売機で専用の謎解きキット（約1,000キット販売）を購入（990円税込）し、キットに入っている謎解きガイドブックに書かれた指示に従い、キット内の道具を使いながら複数の駅で謎を解くイベントで、全ての謎を解いてゴールした参加者には、記念品として乗車券の模様に印刷した記念カードと、開業25周年のロゴをデザインした缶バッチのプレゼントがありました。



【イベントポスター】



【記念品】



【参加方法】

～ 地球のため、子供たちのため、私たちにできることがある... ～

◎ノーマイカーデーひろしま実行委員会

経済産業省中国経済産業局、国土交通省中国運輸局、国土交通省中国地方整備局、環境省中国四国地方環境事務所、広島県、広島県警、広島市、西日本旅客鉄道㈱、広島電鉄㈱、広島高速交通㈱、(社)広島県バス協会、広島商工会議所、広島環境サポーターネットワーク

◎この資料についての問合せ先は、

広島市道路交通局
都市交通部公共交通計画担当
Tel.082(504)2383 / Fax.082(504)2426
E-mail koutsubu@city.hiroshima.lg.jp